

2025 年 12 月 19 日  
出光興産株式会社

## CO<sub>2</sub> 除去（CDR）市場の実現を支える Carbonfuture 社へ出資 デジタル MRV を活用した事業連携を検討

出光興産株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：酒井則明、以下「当社」）は、100%子会社である出光アメリカズホールディングス（本社：米国、以下「IAH」）を通じて、CO<sub>2</sub>除去（Carbon Dioxide Removal、以下「CDR」）分野において、デジタル MRV<sup>※1</sup> プラットフォームを提供する Carbonfuture GmbH（本社：ドイツ・フライブルク、以下「Carbonfuture 社」）に出資しました。本出資は、同じく IAH を通じて当社が出資<sup>※2</sup> している海外ファンドである Carbon Removal Partners – Systemic Ventures I SCSp と共同で実施しました。今後は Carbonfuture 社との事業連携の可能性について協議を進めていく予定です。

※1 MRV：Measurement, Reporting and Verification（測定・報告・検証）。CDR のクレジット発行に必要な「除去量の測定方法」、「報告の仕組み」、「第三者による検証プロセス」を定める枠組み。

※2 [プレスリリース：CO<sub>2</sub> 除去（CDR）に特化した海外ファンドに出資](#)

2050 年のカーボンニュートラル達成に向けては、CO<sub>2</sub>排出量そのものの削減に加えて、大気中に存在する CO<sub>2</sub>を確実に除去する CDR の社会実装が不可欠です。特に、耐久性の高い CDR<sup>※3</sup> の社会実装においては、CO<sub>2</sub>の除去量が正確に測定され、データの透明性が確保されることが重要であり、この土台となる MRV の高度化が求められています。

Carbonfuture 社のデジタル MRV プラットフォームは、同社が提供するサービスの中核を成しており、CO<sub>2</sub>除去量の測定からデータ管理、検証プロセスまでを一元管理し、信頼性の高い CDR クレジットの取り引きを支える仕組みとして、欧州・北米の市場で採用されています。また、耐久性の高い CDR の分野において豊富なクレジット取引実績を有し、複数の企業や機関との長期的な契約に基づき事業を拡大しています。

CDR 市場の拡大に向けては、国内外の多様なパートナーとの協働による取り組みの戦略的推進が不可欠です。今回の出資を通じて、当社は Carbonfuture 社が保有するデジタル MRV プラットフォームを活用し、北米・日本・アジアでの CDR 市場開拓、共同プロジェクトの検討、政策面での連携など、幅広い協業機会の創出を目指します。今後は両社で定期的に戦略的な対話を行い、デジタル MRV プラットフォームを活用した事業モデルの検討や実証活動について協議を進めていきます。

※3 耐久性の高い CDR: 大気中の CO<sub>2</sub> を取り除いたあと、長い期間にわたり大気へ戻らない形で安定的に貯留できる炭素除去手法。代表的なものとして、バイオ炭、DACCS（直接空気から CO<sub>2</sub> を分離・回収し地中などに貯留する技術）、BECCS（バイオマスを利用したエネルギー生成時の CO<sub>2</sub> 回収・貯留による除去技術）、風化促進（岩石などの反応を利用して CO<sub>2</sub> を鉱物として固定する手法）などが挙げられる。これらはいずれも、除去した CO<sub>2</sub> が再び大気に戻る可能性が低く、長期的な炭素固定が見込める点が特長。

#### 【参考】Carbonfuture 社概要



Carbonfuture 社は、CDR（Carbon Dioxide Removal）分野におけるデジタル MRV およびデータ管理プラットフォームを提供するスタートアップ企業です。ドイツ・フライブルクに本社を置き、スイス・チューリッヒおよび米国・サンフランシスコにも拠点を構えています。同社のプラットフォームは、CO<sub>2</sub>除去量の測定・報告・検証をデジタルで一元管理し、バイオ炭、DACCS、BECCS、風化促進など多様な耐久性の高い CDR 技術に対応しています。サプライヤー支援からデューデリジェンス、トラッキング、マーケットアクセスまでを包括的にカバーしていることも大きな特長の 1 つです。データの透明性や追跡機能が評価され、欧州・北米を中心に幅広い企業・機関に採用されています。また、クレジット市場の整備と高品質クレジットの普及を支えるプレーヤーとして事業を拡大しており、脱炭素社会の実現に向けた国際的な取り組みに貢献しています。

URL：<https://www.carbonfuture.earth/>



（MRV のバリューチェーンと事業内容）

～ 本件に関するお問い合わせ先 ～

出光興産株式会社 広報部広報課

[https://www.idemitsu.com/jp/contact/newsrelease\\_flow/index.html](https://www.idemitsu.com/jp/contact/newsrelease_flow/index.html)